



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月1日

上場会社名 京都きもの友禅株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <https://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画部長 (氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	7,187	△11.7	△471	—	△374	—	△144	—
30年3月期第3四半期	8,138	△16.1	141	△80.0	228	△72.3	131	△75.6

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 △161百万円(—%) 30年3月期第3四半期 132百万円(△76.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	△12.08	—
30年3月期第3四半期	11.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	13,572	6,577	48.5	550.77
30年3月期	14,279	7,026	49.2	588.32

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 6,577百万円 30年3月期 7,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
31年3月期	—	12.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,305	7.2	0	—	64	△58.0	41	7.4	3.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	15,498,200株	30年3月期	15,498,200株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	3,555,814株	30年3月期	3,555,664株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	11,942,483株	30年3月期3Q	11,942,636株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、消費者の節約志向は根強く、また酷暑や台風、地震等の自然災害の発生など、先行き不透明な状況が続いております。

このようななか、当社グループでは商品構成や広告施策を見直すとともに、新形態の催事を実施するなど、積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

[和装関連事業]

「振袖」販売およびレンタルについては、来店者数の回復に向けて広告プロモーションの強化を図ったものの、来店者数は減少し、成約率・平均単価についても低下したため、受注高としては前年同期比 17.1%減となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、前年同期比 6.0%減となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比 10.1%減の 6,646 百万円となりました。また売上高（出荷高）については、11.5%減の 6,893 百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ 0.9 ポイント低下し 62.5%となりました。販売費及び一般管理費については、前期末で3店舗を閉店したこともあり人件費が減少したものの、前述のとおり売上高が減少したことにより、対売上高比では 7.6 ポイント上昇いたしました。この結果、和装関連事業の営業損失は 682 百万円（前年同期は営業損失 107 百万円）となりました。

[金融サービス事業]

金融サービス事業については、売上高は前年同期比 15.5%減の 294 百万円、営業利益は 15.8%減の 212 百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期比11.7%減の7,187百万円、営業損失は471百万円（前年同期は営業利益141百万円）、経常損失は374百万円（同 経常利益228百万円）となりました。また、特別利益として当社店舗「東京本館」の土地・建物売却に伴う固定資産売却益を377百万円計上しており、親会社株主に帰属する四半期純損失は144百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純利益131百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、9,957百万円となりました。これは、現金及び預金が424百万円、商品及び製品が100百万円それぞれ増加し、割賦売掛金が609百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて15.1%減少し、3,614百万円となりました。これは、有形固定資産の売却に伴い、土地が492百万円、建物が57百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.0%減少し、13,572百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.1%減少し、6,729百万円となりました。これは、買掛金が145百万円、販売促進引当金が97百万円それぞれ増加し、前受金が222百万円、賞与引当金が94百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.6%増加し、265百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、6,995百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、6,577百万円となりました。これは、利益剰余金が430百万円減少したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、売上・利益ともに計画に対して未達の状況となっておりますが、繁忙期である第4四半期において、広告プロモーションを強化し、受注高の回復に努めております。今後、通期の連結業績予想の修正が必要となる場合は、数値を精査した上で別途発表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,548,181	3,972,663
売掛金	9,676	7,776
割賦売掛金	4,237,921	3,627,948
商品及び製品	1,498,714	1,599,476
原材料及び貯蔵品	15,650	13,795
その他	712,935	736,336
流動資産合計	10,023,080	9,957,997
固定資産		
有形固定資産		
土地	518,407	26,407
その他(純額)	342,831	304,884
有形固定資産合計	861,238	331,291
無形固定資産		
	35,752	40,033
投資その他の資産		
投資有価証券	354,267	329,515
差入保証金	2,052,850	2,052,850
敷金及び保証金	740,635	751,561
その他	211,998	109,585
投資その他の資産合計	3,359,751	3,243,512
固定資産合計	4,256,742	3,614,836
資産合計	14,279,822	13,572,833

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	176,194	321,530
前受金	1,626,530	1,403,640
預り金	3,699,677	3,616,178
賞与引当金	205,090	111,000
販売促進引当金	87,520	184,760
割賦未実現利益	618,659	546,494
資産除去債務	17,688	5,318
その他	584,298	540,742
流動負債合計	7,015,657	6,729,666
固定負債		
長期末払金	6,540	—
資産除去債務	231,593	265,683
固定負債合計	238,133	265,683
負債合計	7,253,790	6,995,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	7,421,365	6,990,518
自己株式	△3,335,638	△3,335,712
株主資本合計	7,009,932	6,579,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,099	△1,527
その他の包括利益累計額合計	16,099	△1,527
純資産合計	7,026,032	6,577,484
負債純資産合計	14,279,822	13,572,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	8,138,566	7,187,331
売上原価	2,951,154	2,672,304
売上総利益	5,187,412	4,515,026
販売費及び一般管理費	5,045,698	4,986,414
営業利益又は営業損失(△)	141,714	△471,388
営業外収益		
受取利息	387	370
受取配当金	2,753	2,511
信販取次手数料	65,979	65,802
雑収入	18,882	30,485
営業外収益合計	88,001	99,169
営業外費用		
支払利息	—	909
雑損失	1,672	1,659
営業外費用合計	1,672	2,569
経常利益又は経常損失(△)	228,043	△374,787
特別利益		
固定資産売却益	—	377,873
特別利益合計	—	377,873
特別損失		
固定資産除却損	6	2
特別損失合計	6	2
税金等調整前四半期純利益	228,036	3,083
法人税、住民税及び事業税	94,518	36,331
法人税等調整額	1,848	110,979
法人税等合計	96,366	147,311
四半期純利益又は四半期純損失(△)	131,669	△144,227
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	131,669	△144,227

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	131,669	△144,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,120	△17,626
その他の包括利益合計	1,120	△17,626
四半期包括利益	132,790	△161,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	132,790	△161,854
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,790,228	348,338	8,138,566	—	8,138,566
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	14,027	14,027	△14,027	—
計	7,790,228	362,366	8,152,594	△14,027	8,138,566
セグメント利益 又は損失 (△)	△107,821	252,960	145,139	△3,424	141,714

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,893,003	294,327	7,187,331	—	7,187,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	12,880	12,880	△12,880	—
計	6,893,003	307,207	7,200,211	△12,880	7,187,331
セグメント利益 又は損失 (△)	△682,251	212,879	△469,372	△2,015	△471,388

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。